

がんの医療 癌と言われたらどうしよう

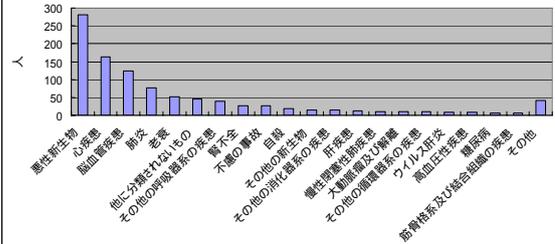
藤枝市立総合病院
院長 金丸 仁



平成19年8月22日
藤枝市立総合病院 講堂

藤枝市の死亡統計

死因別死亡数(平成17年)

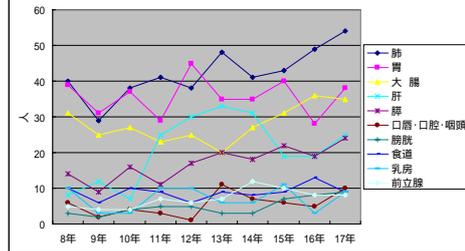


三大死因

- 悪性腫瘍(がん等)
3人に一人ががんで亡くなる時代
- 心疾患
- 脳血管疾患

藤枝市の死亡統計

癌の種類別死亡数の年次推移



悪性腫瘍 がん

悪性腫瘍

がん

肉腫

悪性リンパ腫

白血病

その他

がんの原因

- 遺伝子の異常

遺伝するわけではない

がん遺伝子

がん抑制遺伝子

遺伝子の突然変異

- 環境
- 食物
- 日光

がんの予防

一次予防

二次予防(検診)

三次予防(再発予防)

一次予防

- 食べ物
- 喫煙
- 飲酒
- 運動
- 日焼け

<がんを防ぐための12カ条>とは

- 1. バランスのとれた栄養をとる
- いるどり豊かな食卓にして -
- 2. 毎日、変化のある食生活を
- ワンパターンではありませんか? -
- 3. 食べすぎをさげ、脂肪はひかえめに
- おいしい物も適量に -
- 4. お酒はほどほどに
- 健康的に楽しみましょう -
- 5. たばこは吸わないように
- 特に、新しく吸いはじめない -
- 6. 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
- 緑黄色野菜をたっぷりと -

<がんを防ぐための12カ条>とは

- 7. 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものはさましてから
- 胃や食道をいたわって -
- 8. 焦げた部分はさける
- 突然変異を引きおこします -
- 9. かびの生えたものに注意
- 食べる前にチェックして -
- 10. 日光に当たりすぎない
- 太陽はいたずら者です -
- 11. 適度にスポーツをする
- いい汗、流しましょう -
- 12. 体を清潔に
- さわやかな気分で -

一次予防

それでも
二人に一人は
がんにかかる

二次予防(検診)

一次検診

がんではないことが圧倒的に多い

二次検診

本当にかんがあるか確認

一次検診

- 乳癌、子宮癌
- 胃癌
- 肺癌
- 大腸癌
- 前立腺癌

藤枝市ではすべて行われています

検診を受けるときの注意

- 二次検診が必要な人のほとんどが、がんではない

パニックにならないで

見つければラッキー

- がんのすべてが見つかるわけではない

検診の限界を知ってください

がんの診断

- 問診
- 理学的所見
- 腫瘍マーカー(血液検査)
- 画像診断
- 病理診断

症状

初期には無症状!

かなり進んでも無症状のことがある

部位によって症状はさまざま

腫瘍マーカー(血液検査)

数値で判断

早期診断には無効

- ・ 例外: ・ 前立腺がん
- ・ 卵巣がん

検診に使用

画像診断

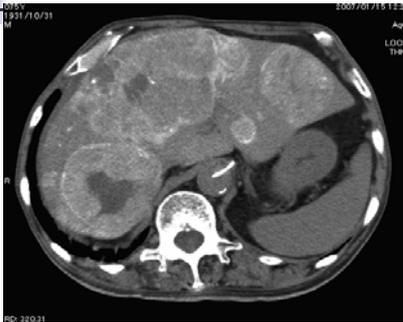
- エコー (超音波検査)
- CT
- MRI 市立病院にはすべてそろっています
- 内視鏡
- その他

エコー



転移性肝癌

CT検査



肝臓がん

CT検査



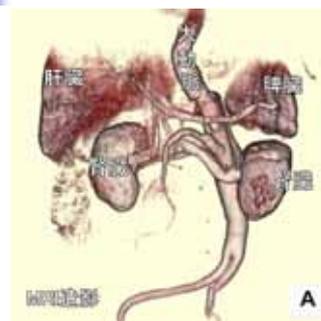
乳がん

MRI



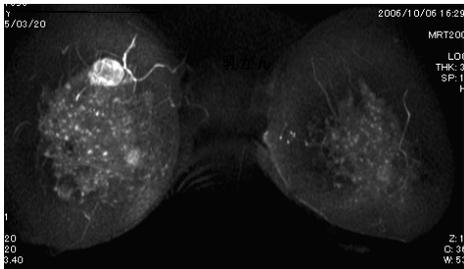
脳の断面

MRI



コンピュータ処理による
立体画像

MRI



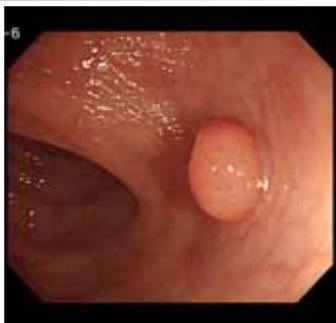
乳がん

内視鏡(胃カメラ)



胃がん

内視鏡(大腸ファイバー)



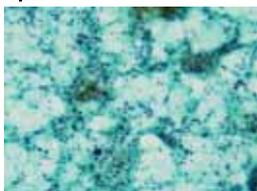
大腸ポリープ

病理診断(顕微鏡検査)

- 最終診断
- 神の診断

すべて市立病院で行います

病理検査



細胞診



組織診

乳がんの組織

がんの治療

- 手術
- 内視鏡治療
- 化学療法(抗がん剤)
- ホルモン療法(乳がん、前立腺がん)
- 放射線
- 分子標的治療
- 代替療法

手術

- どこで受ける？
住居の近くがベスト
手術だけで終わりではない

藤枝市立病院がいいのでは

手術のプロフェッショナル

- 物と物との合わせ目切る
(1mm以下の仕事)
手術時間、出血量、合併症
プロ=すべて少ない
プロでなくとも手術は可能
人間の治癒力

治癒率は手術技術と関係しない

がんの進行具合による

完璧にやっても再発する

内視鏡による治療

10月の公開講座

- 食道がん、胃がん、大腸がんなど消化管の**早期がん(粘膜にとどまるもの)**に限る
- 内視鏡で、粘膜のみを切除
消化器科が担当
(丸山医師、景岡医師、永田医師)
(膀胱がんの膀胱鏡による切除は泌尿器科)

化学療法(抗がん剤)

- 術前
- 術後 補助療法
- 再発時

入院

外来 外来化学療法センターができました

化学療法(抗がん剤)の副作用

- 吐き気
- 脱毛
- 白血球減少
- その他

それぞれに対処法があります

放射線治療

リニアック(通常の治療装置) 当院

特殊な装置

ガンマナイフ 平成記念病院

重粒子線照射 がんセンターなど

悪性腫瘍(がん)の種類と担当科

■ 消化管のがん(食道、胃、大腸がん)	消化器科、外科
■ 肝臓、胆嚢、すい臓がん	消化器科、外科
■ 乳がん	外科
■ 肺がん	呼吸器科 呼吸器外科
■ 子宮がん、卵巣がん	婦人科
■ 腎臓、膀胱、前立腺がん	泌尿器科
■ 頭頸部のがん	耳鼻科、口腔外科
■ 脳腫瘍	脳外科
■ 悪性リンパ腫、白血病	血液内科

全科共通

■ 放射線治療	放射線科
■ 病理診断	病理診断科
■ 緩和ケア	緩和ケア科
■ 化学療法	化学療法科

がん治療のガイドライン

- それぞれのがんについてガイドラインができています

当院患者図書室にそろっています

代替療法

アロマセラピー

カイロプラクティック

ヨーガ

リフレクソロジー

催眠療法(ヒプノセラピー)

東洋医学

サプリメント/ダイエット関連

サプリメント

- アガリクス
- フコイダン
- プロポリス
- メシマコブ
- 鮫軟骨
- AHCC
- 漢方薬 などなど-----

代替療法

- **がん再発時には有用
(治るわけではない)**

サプリメントの効果は、動物実験のみ

金儲け主義のものにだまされないように

がんの告知

本人に「がん」と告げるのは今では当たり前

賢い患者

■ インフォーム・ド・コンセント

患者さんも治療方針の決定に参加

■ セカンド・オピニオン

他の医師に見てもらいたいと言うのは失礼? ではありません

当院のセカンドオピニオン外来

患者支援介護連携室へ

がんの再発・転移

- 治らなくなった かも知れない
- 進行させない治療
癌と共に生きる

緩和ケア

来月の公開講座をご期待ください

緩和ケアチーム

市立病院にあります

緩和ケア病棟

市立病院にはありません

痛みの除去

- 身体的痛み
- 精神的痛み
- 社会的痛み
- 霊的痛み

鎮痛剤

オピオイド

- モルヒネ
- オキシコドン
- フェンタネスト

麻薬という言葉に対する誤解

痛みが取れるまでどれだけ使っても良い

死の恐怖への対処

- 死をタブーとしない
- 死から逃げれば恐怖はついてくる

この話は別の講演会で

納得の死

- 人間は必ずいつか死ぬ
 - 大切なのは命の長さ？ ですか？
- 命の質
- 良い死に方 = 良い生き方

良い生き方

- 健康
- 健康感 みのもんたの崇拝？

複数の趣味を持つことの勧め

地域がん診療連携拠点病院

- **がん診療連携拠点病院の指定について**
 - 1 都道府県知事が下記②を踏まえて推薦する医療機関について、第三者によって構成される検討会の意見を踏まえ、厚生労働大臣が**適当と認めるものをがん診療連携拠点病院として指定する。**
 - 2 各都道府県においては、医療計画等との整合性を図りつつ、地域がん診療連携拠点病院にあっては、**2次医療圏に1カ所程度**、また、都道府県がん診療連携拠点病院にあっては都道府県に概ね1カ所整備することとする。
 - 3 国立がんセンター中央病院及び東病院は、本指針で定めるがん診療連携拠点病院とみなし、特に、他のがん診療連携拠点病院への支援、並びに専門的医師等の育成等の役割を担うこととする。
 - 4 厚生労働大臣は、がん診療連携拠点病院が指定要件を満たさないと判断される場合、指定を取り消すことができる。

地域がん診療連携拠点病院

II 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について

- 1 診療体制
 - (1) 診療機能
 - (2) 診療従事者
 - (3) 医療施設
- 2 研修体制
 - (1) 主に地域のかかりつけ医等を対象とした、早期診断、緩和医療等に関する研修。
 - (2) 地域がん診療連携拠点病院内外の講師による公開カンファレンスを定期的開催
- 3 情報提供体制
地域がん診療連携拠点病院内に相談支援機能を有する部門(相談支援センター等)を設置する
- 4 別途定める標準登録様式に基づく院内がん登録を実施すること。

当院では

- わが国に多いがん(胃がん、乳がん、肺がん、大腸がん、肝がん)の治療をおこなっている
 - 専門医、専門看護師がいる
 - 緩和ケアチームが活動している
 - 外来化学療法センターをもっている
 - 開業医との良好な連携がある
 - 患者相談センターがある、セカンドオピニオンに対応
 - 院内がん登録が行われている
その他すべての基準をクリアー
- 二つの二次医療圏(志太榛原、中東遠)で唯一
- 藤枝市立総合病院が地域がん診療連携拠点病院の指定を受けた(2007年2月)**

市立病院の理念

■ 藤枝市全体をひとつの大きな病院とする

市立病院は入院棟

地域の診療所(開業医)が外来棟

入院と外来の連携(病診連携)

公開講座今後の予定

9月12日(水)
緩和医療 ~希望を支える医療 その人らしい生き方に寄り添う医療~
緩和ケア科長 吉野 吾朗

10月30日(火)
胃がん大腸がんの内視鏡治療 ~早期発見で体への負担が少ない内視鏡治療~
消化器科長 丸山 保彦

11月 6日(火)
スポーツ外傷・障害 ~スポーツでケガをしたら~
整形外科医長 阿部 雅志

12月12日(水)
)肺がんの治療 ~早期肺がんの診断と治療~
呼吸器外科部長 関谷 洋

問い合わせ 藤枝市立総合病院
事務局 公開講座係
電話 054-846-1111(代)
FAX 054-846-1122
メール li-shiki@hospital.fujieda-shizuoka.jp



ご清聴ありがとうございました